



# 校報 こなかだい

第12号  
千葉市立小中台中学校  
R8.3.24



学校教育目標 「自ら考え正しく判断し、実践できる生徒の育成」

## 修了式あいさつ

「考え、信じ、夢見て、実行」

校長

今日は「修了式」です。

まず「修了」という言葉には、どのような意味があるか、考えていきましょう。「修」は「学問を身に付けること」を意味しています。技を身に付けることも「修」ですので、技を身に付けるために行うことを「修行」と言いますね。そして、「了」は「終わる・終える」ことを意味しています。

つまり「修了」とは「学問を身に付けることを終えた」ことを意味しています。皆さん、それぞれの学年の学習内容を、しっかりと身に付けられたでしょうかね。

そこで、今日はこれまで私が話をしてきたことが身に付いているかどうか、「校長挨拶の修了テスト」を行います。

それでは第1問。7月18日夏休み前の全校集会からの出題です。夏休みが始まる前、人生で失ってはいけないものは「( )、命、学力」の3つだ…という話をしました。( )に当てはまるのは、次のうちどれでしょう。⇒ A:友情 B:信頼 C:お金

正解は、B:信頼でした。短い春休みですが、引き続き、この3つを大切にしてください。

続いて、第2問。9月1日夏休み明けの集会からの出題です。校長が夏休みに挑戦した「男性が上手に作れたらカッコいい料理」ランキング第2位の料理とは、次のうちどれでしょう。

⇒ A:チャーハン B:ピラフ C:オムライス

正解はC:オムライス でした。宿題のない春休み、皆さんも何かに挑戦してみませんか。

続いて、第3問。10月2日合唱コンクールからの出題です。挨拶で、ミュージシャンである渡辺貞夫さんの、次の言葉を紹介しました。「練習とは( )。そして、本番を楽しむための準備。」( )に当てはまるのは、次のうちどれでしょう。⇒A:努力 B:追求 C:成長

正解はB:追求 でした。練習で追求した成果が、皆さんの合唱に表れていました。

続いて、第4問。10月9日の前期終業式、10月15日の後期始業式からの出題です。挨拶のテーマは、どちらも「口し」についてでした。さて、次のうちどれでしょう。⇒A:推し B:押し C:惜し

正解はA:「推し」でした。この春休み、推し活してみませんか。

続いて、第5問。12月23日冬休み前集会、1月6日冬休み明け集会からの出題。

挨拶のテーマは、どちらも漢字一文字のあるものについて。さて、次のうちどれでしょう。

⇒A:道 B:愛 C:夢

正解はC:「夢」でした。進級に向けて、ぜひ「夢」をもってもらいたいと思います。

いかがでしたか。皆さんにいろいろなお話をしてきましたが、何か一つでも覚えてくれていたり、思い出してくれたりすると、とてもうれしいです。

明日から春休みが始まります。ゆっくりのんびりできることと思いますが、ぜひ、新年度の目標を考えてみてはいかがでしょうか。

春休みに目標を「考える」にあたり、次の言葉を皆さんに贈ります。

「まず最初に考える。第二に信じる。第三に夢見る。そして最後に思い切りやる。」

ウォルト・ディズニー(1901年～1966年)の言葉です。

春休みに考えた新年度の目標を、実現できると信じ、実現出来たときの自分の姿を夢見て、思い切り挑戦してください。

新年度の皆さんのさらなる活躍を期待します。

# 1年を振り返って



## 【1組代表】

1組の良かったところは2つあります。1つ目は、どの行事にも全力で取り組めたことです。学校行事だけでなく、げんき交流会やげんきキャンプ、合同予餞会など様々な活動に取り組みました。準備など大変なこともありましたが、クラスで協力し、最後までやり遂げることができました。2つ目は学校生活でのメリハリです。最初は、なかなか落ち着きがありませんでした。ですが、授業評価コンクールなどの様々な取り組みを通して、一人一人が仕事や役割に責任をもって活動できるようになりました。

この一年間で経験したことを今後も生かし、さらに成長した2学年になります。

先輩としての自覚を忘れず、後輩のお手本となれるよう、自分の役割に責任をもち、何事にも積極的に取り組みたいです。また、自分の目標をもち、さまざまなことに挑戦していきたいです。

## 【1学年代表】

私が今年頑張ったことは、大きく分けて4つあります。1つ目は、中学校のルールを理解し、その生活に慣れることです。小学校から環境が大きく変わり、最初は戸惑うこともありましたが、中学生として「知らなかった」では済まされないという自覚を持ち、教科担任制や移動教室、校則など、新しい習慣に気を配りながら生活することができました。2つ目は、定期テストへの取り組みです。中学生になり、成績に直結するテストが始まりました。良い点数が取れるよう計画的に勉強しましたが、周りも努力しているため、思うような順位が取れず悔しい思いをしたこともあります。それでも、常に自分のベストを尽くせるよう準備を重ねてきました。3つ目は、部活動に励むことです。仲間や先輩方と切磋琢磨しながら、技術だけでなく人間性の向上も心がけてきました。一年目の今年は、まず部活動の環境に慣れることに重点を置きました。勉強と部活を両立させる「文武両道」は、一年生の間では完全に達成できたとは言えません。これが来年の大きな課題です。4つ目は、委員会の仕事です。この一年、学級副委員長を務めました。委員長を支えながら、クラスをまとめ、学年のためになる行動をとることは非常に責任が重く大変でしたが、最後まで諦めずにやり遂げることができました。

次に、来年度の抱負についてです。まず、先ほども述べた「文武両道」の達成です。2年生では、時間の使い方を工夫したいと思います。どちらかの時間が偏っていると感じたときはすぐに調整し、今スマートフォンを使ったりしてしまっている隙間時間等を上手に活用して、勉強と部活を高いレベルで両立させたいです。

次に、定期テストの成績維持と意欲の向上です。これまでは点数に波があったため、学習の「量」と「質」を共に見直し、高得点をキープできる実力をつけたいです。「良い点が取れて嬉しい」という達成感をモチベーションに変え、継続して努力していきます。

最後に、先輩としてふさわしい行動をとることです。来月には後輩が入学してきます。部活動でも学校生活でも、後輩から手本とされるような姿を見せたいです。今の先輩方が教えてくださった伝統をしっかりと引き継ぎ、より良い先輩後輩の関係を築いていけるよう努めます。

## 【2学年代表】

進級を目前に控えた今、この一年間を振り返り、僕たちが得た学びとこれからの決意をお話します。

この一年間で数々の経験とたくさんの成長をすることができました。体育祭では一人一人のプレーでチームの勝ち負けを左右させることでの責任感、合唱コンクールではクラスの全員が一同となって練習するからこそ分かるチームの大切さを学ぶことができました。しかし、たくさんの活動の中で一番印象に残っているのは、自然教室です。学校を離れた非日常の中、僕たちは「自分たちで考え、行動する」ことの難しさと大切さを学びました。特に強く感じたのはルールの意味です。決められた時間を守ること、周りのことを考えた行動をすること。これらは単なる「縛られるもの」ではなく、集団全員が心地よく、安全に過ごすために欠かせない「信頼の土台」であることに気づかされました。誰か一人がルールを無視すれば、全体の計画が崩れてしまいます。当たり前前ことを当たり前にする。その積み重ねが大きな行事を成功させる鍵だと実感しました。

僕はその学びをこれからの生活でも生かしていきたいと考えます。普段の授業の取り組み方や、グループ活動、部活動などの行動について考え、見直し、改善していきたいと考えます。

4月から僕たちは3年生になります。3年生になるということは小台中学校の最高学年になり、受験生にもなるということです。2年生で学ぶことのできた「ルールの徹底」と「仲間の大切さ」を意識し、僕たちの理想の3年生像である「行動で仲間を引っ張り、誰からも信頼される存在」を目指して、残りわずかである今の時間を大切に過ごしていきたいです。

### 4月8日(水)着任式・始業式

登校(旧教室へ)  
着任式・始業式  
新学級発表  
学活・帰りの会(新学級)  
入学式準備

### 4月の予定

1日～7日 学年始め休業  
8日(水) 着任式・始業式  
9日(木) 第80回入学式  
10日(金) 2・3年給食開始  
13日(月) 1年給食開始  
27日(月) 授業参観・学年保護者会・学級懇談会  
部活動保護者説明会



※主な予定のみ掲載しています。

詳しくは、年度始めにお知らせします。

※体育祭は5月29日(金)を予定しています。